

水圧テストアダプター取扱い説明書

水圧テストアダプターは、給水・給湯用プッシュマスター・プッシュロック配管システムの水圧試験専用です。また、プッシュマスター・プッシュロック継手と接続方法が異なりますので、下記項目に注意し作業して下さい。

取り扱い上の注意

- ❗ この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 ⓧ この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
- | | | |
|---|--|---|
| ⓧ 水圧試験用限定であり、給水・給湯継手としては使用しないで下さい。また気密テストには使用しないで下さい。 | ❗ パイプに記入されているカットマーク（挿入確認マーク）は継手用です。テストアダプターは、下記作業手順に示した方法で、必ずマーキングしてから使用下さい。 | ❗ 最高使用圧力は、2.5MPaです。2.5MPa以下の圧力で使用して下さい。 |
|---|--|---|

※テストアダプターは精密部品です。砂・異物等が継手内に入り込むと機能を損ないますので、ご使用中や保管の際は砂・異物等が付着しないようご注意ください。

青色のキャップが戻らない場合は使用を中止し、新しいテストアダプターをご使用下さい。

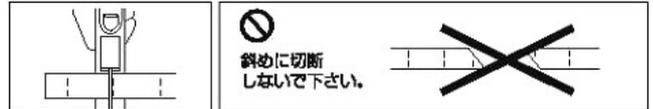
※テストアダプターを落としたり、強い衝撃を加えたりしないで下さい。樹脂部品が破損する恐れがあります。

※Oリングの交換目的以外で分解を行わないで下さい。

パイプの接続方法

1. パイプの切断

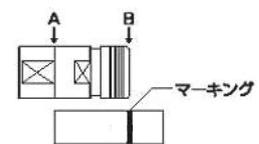
- ❗ パイプ切断部付近に傷などの異常がないことを確認し、直角に切断して下さい。また、パイプは、最終的な接続位置より50mm以上余裕を持った長さで切断して下さい。



2. マーキング

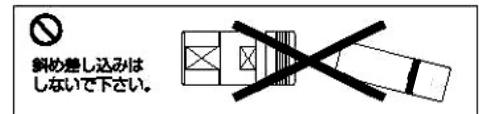
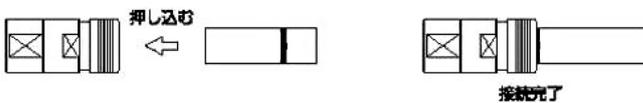
- ❗ 右表に示した長さを定規などで測り、パイプに油性マジックにて挿入確認マークを記入して下さい。定規などが無い場合は、右図の様にテストアダプターのAの位置にパイプ先端を合わせ、テストアダプターの端部Bの位置で、マーキングして下さい。

サイズ	マーク長さ (mm)
10J	38
13J	43
16J	45



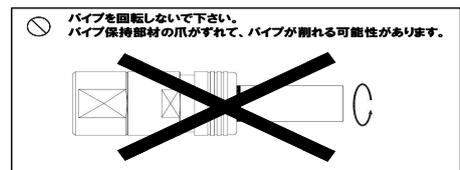
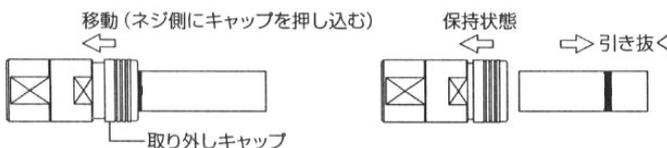
3. パイプの挿入

- ❗ テストアダプター内に異物付着など異常がないことを確認し、パイプをテストアダプターに確実に差し込んで下さい。確実に挿入されたことを、マーキング位置で確認します。パイプ挿入後は、確認のためアダプターを引っ張って、抜けがない事を確認して下さい。これで、パイプとテストアダプターとの接続が完了しました。
- ⓧ 水圧テスト中は万が一のことを考慮し、テストアダプターを人の方向に向けしないで下さい。また、加圧されたテストアダプターに触れないようご注意ください。
 - ⓧ サポートスリーブは不要ですので、使用しないで下さい。



4. パイプの取り外し

- ❗ 手で「取り外しキャップ」をネジ側に移動させ、そのままの状態を保持しながらパイプをテストアダプターより引き抜きます。
- ⓧ 水圧試験中は「取り外しキャップ」には絶対に触れないで下さい。



5. プッシュマスター・プッシュロック継手との接続

- ❗ 水圧試験終了後、テストアダプターからパイプを抜きプッシュマスター・プッシュロック継手にパイプを接続する場合は、パイプを2カットマーク以上切断し、プッシュマスター・プッシュロック継手に差し込んで下さい。パイプと継手との接続作業については、『パイプ接続手順及び注意』に従って下さい。

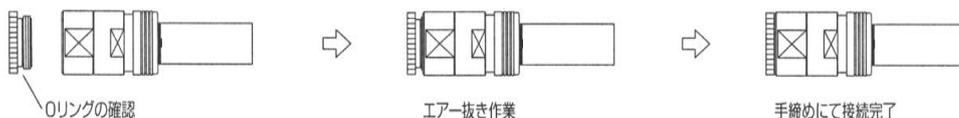
水圧試験方法（プラグの使用法）

プラグは、水圧テストアダプター用の止水プラグです。工具なしで手締めにて止水することができます。また、プラグはプッシュマスター・プッシュロック継手の座付き水栓エルボにも使用することができます。

1. 水圧テストアダプターとの接続

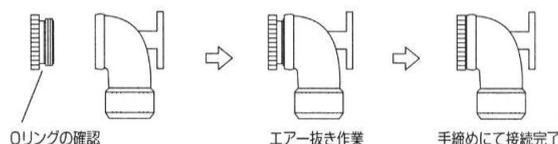
- ❗ ポリテンパイプを水圧テストアダプターに接続後、プラグのOリング溝にOリング(旧 JIS 呼び番号:P21、NBR)がきちんと装着されていることを確認し、手でOリングが見えなくなるまで、ねじ込んで下さい。工具は不要です。エア抜きが必要な場合は、プラグのネジを緩め、エア抜き後、再びOリングが見えなくなるまでねじ込んで下さい。

⊖ プラグからOリングが外れた状態でプラグをねじ込むと、Oリングの破損及び漏水の原因となります。



2. 座付き水栓エルボとの接続

- ❗ ポリテンパイプを座付き水栓エルボに接続後、プラグのOリング溝にOリングがきちんと装着されていることを確認し、手でOリングが見えなくなるまでねじ込んで下さい。工具は不要です。エア抜きが必要な場合はプラグのネジを緩め、エア抜き後、再びOリングが見えなくなるまでねじ込んで下さい。



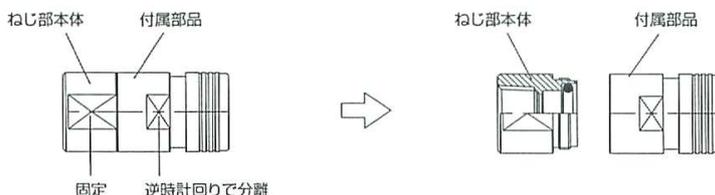
水圧テストアダプター・Oリング交換方法(13J、16J)

水圧テストアダプターのOリングが、摩耗その他で破損した場合、下記に示した方法で交換して下さい。

- 注意 (1)工場出荷品は、ねじ本体部と付属部品の接合部には、接着剤が塗布されており、下記に示した工具にて分離します。
 (2)付属部品の内部は分解しないで下さい。
 (3)Oリング交換後は、ねじ本体部と付属部品との接合部(ねじ部)の緩みに注意して下さい。

1. 分離方法

水圧テストアダプターのねじ部本体の2面幅部分を万力などで固定します。付属部品の中央部の2面幅を利用して、モンキーなどの工具にて、逆時計回りに回転させて分離します。



2. Oリングの交換

ねじ本体部の破損したOリングを取り出し、新品の物と交換します。各サイズのOリングの寸法は下表の通りです。

サイズ	内径	線径	呼び名	材質
10J	Φ12.03	Φ2.40	P-12.5	NBR
13J	Φ17.04	Φ3.53	AS 568-209	
16J	Φ21.82	Φ3.53	AS 568-212	



3. 接続

新品のOリングに交換後、分離した部品を時計回りに回転させて接続します。手締めで止まる場所まで回転させて下さい。工具での締め付の場合は、20N・mを推奨します。

